



# 広島国際学院高等学校 同窓会報

第13号 2012年2月29日発行  
 発行者 広島国際学院高等学校同窓会  
 (旧広島電機大学附属高等学校同窓会)  
 広島県安芸郡海田町蟹原2-8-1 Tel 082-823-3401  
<http://www.hi.hkg.ac.jp/modules/dousoukai>  
 印刷 株式会社 広島毎日広告社

## 夢を持ち 人に感謝する人生を



同窓会会長

同窓生の皆様、お変わりありませんか。

月日の経つのは早いもので、あっといいう間に1年が過ぎ去りましたが、恒例の同窓会報が発行できますことを大変喜んでおります。母校を始め、先生方、生徒の皆さん、同窓生の皆様の様子・近況などを楽しんでいただけたらと思います。

さて、同窓会報を発行するに至り、私には感慨深いものがあります。

それは、記憶に新しい「東日本大震災」の本当に信じがたい悲惨な光景を目の当たりにしたことです。

今でもたくさんさんの被災者の方々が原発・経済・政治などの不安要素で苦しんでいらつしやいます。この現状に、会員の皆様も胸を痛めたり、涙を流されたりしたことでしよう。

そのような中で、私には大勢の方々がボランティアとして活動され、その活躍を知る度に奮い立たせるものがありました。

### 竹内正彦(S34卒)

そこで、同窓会から何かできないかと思ひ、総会において皆様に義援金のカンパをお願いしたところ、多くの方より協力をいただきました。このお金は、中国新聞社を通じて被災地に贈らせていただきました。

また、私は復興に懸ける姿を見るにつけ、「日本は素晴らしい国だ」と改めて実感することができました。

この姿に負けないで、私たちも「夢」を持ち、周りの人に感謝しながら、今日一日を大切に生きてまいりましょう。

最後になります。同窓生の皆様のご活躍と広島国際学院高等学校のご発展を心より祈念いたします。



鶴 素直 理事長

### 戦後追想 貧しくも心楽しく、 家族のように

私は小学校1年生だった昭和21年から10数年間、現

在の高校の敷地内で生活していた。

その後、昭和40年から高校に勤めたので、現在まで高校の大きな移り変わりをとても懐かしく思い出す。

昭和20年代、木造2階建ての2棟が現在の1号館の位置にあった。

その内1棟は寄宿舎で、もう1棟の校舎で授業が行われていた。

廊下を歩けばミンミンと音がする古びた校舎であった。

当時の我が校は戦前から続いた電気専門学校であり、昭和23年に新制高校が新設されたため、高校生も入学するようになった。

電気専門学校には年齢の高い人も在学しており、生徒はみんな大人扱いされていた。校則は無く煙草も自由だったほどだ。ただし、

20歳過ぎた先輩が後輩の高校生に「煙草は吸ってはいけない」とたしなめていた。

体育祭は当時、運動会と分かれて競技が行われた。

近くの幼稚園児を招待したり、近辺の中学校による対抗リレー、電気工事士のごとく電柱に昇り、頂上に旗を立てては下ろすリレー競技も行われていた。一風変わったこの運動会に海田町民の方が大勢観戦に来られていた。

その時、優勝組の賞品はお酒3本であった。夕方には、寄宿舎の一室に先生や生徒が集まり、わずかな酒

の肴で慰労会をしていた。敗戦後で物資に事欠き、衣食住の全てに不自由していた時代である。田舎出身で寄宿舎生のある生徒は、

親の現金収入が乏しく授業料の滞納が多かった。督促を受ける、田舎から30キロはあろうかと思われる程のお米を担いで帰ってきた。

それを先生方は喜んで購入していた。その代金で授業料が支払われた。

卒業式が近づくと、数週間前から職員が作った干し芋で、ささやかな謝恩会が行われていた。

当時を思い返すと生徒数は少なく、先生も生徒も家族同様であった。

現在では学校の規模も大きくなったが、それにつれて失われていくものがあるように思えてならない。

### 同窓会退任役員紹介



副会長 山藤千代美(S53卒)

卒業の季節となりました。別れの季節となりましたが、同時に新しい出会いの時期でもあります。新しい出会いに期待を膨らませながら、一日一日を頑張ります。

さて、別れの季節に伴い、同窓会の副会長の席を退任させていただきますことになりました。

任期中は不甲斐ないことばかりでしたが、私自身としては一生懸命やってきました。

短い間でしたが、ありがとうございました。



### 同窓会新任役員紹介



副会長 田中育恵(S53卒)

この度、副会長という大役を仰せつかり、大変恐縮しております。

前任者の業績をけがすことのないよう諸先輩方の助けをいただき、今後は、同窓会発展のために、女性会員発展のために、微力ではありますが一生懸命努力させていただきます。

何とぞ一層のご指導を賜りますようお願いいたします。

### ◆平成23年度同窓会 総会・懇親会

副会長

林 昭治(S41卒)

去る6月25日、広島ガーデンパレスにおいて開催されました。

総会は議長の小保一彦さん(S40卒)の進行により、平成22年度活動報告、決算報告に続いて、平成23年度の活動計画案、役員案、予算案を全会一致で承認されました。

懇親会には、来賓席および年度・クラスごとの席を設け、会長の挨拶から始まり、来賓挨拶・来賓紹介、役員紹介と進み、森崎恒夫教頭先生の乾杯の音頭で始まりました。

途中、会長より東日本大震災への義援金カンパの呼び掛けがあり、多くの方から協力をいただきました。

級友やクラブ仲間との再会で当時の思い出話に花が咲き、あっといいう間に2時間が経過し、来年の再会を約束し、藤田幹事長の一本締めで閉会となりました。

### 東日本大震災義援金

総会でのカンパ額

一〇七、七六三円

中国新聞社を通じて、被災地へお送りしました。皆さん、ご協力ありがとうございました。

### ◆同窓会奨学金 給付書授与式

平成23年10月24日、母校校長室において校長、教頭先生をはじめ常任幹事の出席のもとで執り行いました。



1年生3名に一人ずつ会長より奨学金給付書を手渡され、同窓生の皆さんの期待に沿うよう毎日を大切に頑張つて欲しいと励まされました。  
また、校長先生からも奨学金の意義をしっかり受け止めて日頃の学校生活を大切に過ごすよう励ましの言葉をいただきました。

### 高校生生活最大イベント 『修学旅行』

10月13日(木)～10月17日(月)に4泊5日の日程で修学旅行を実施しました。  
行き先は、海外は韓国・中国国内は沖縄・北海道の4つのコースです。

今年度の海外コースは今までと異なり、現地での高校訪問をおこないました。  
生徒達にとつて、この交流会は他国の文化や民族の違いを知ることで大きな思い出となりました。

また、沖縄での平和学習は、地上戦の悲惨さに広島とは異なる戦争の恐ろしさを感じました。  
北海道では、大自然の中で、体験学習・観光・ショッピング・グルメを満喫しました。  
この5日間に見たこと、体験したことは、きっと生徒自身の将来に大いに役立つことでしょう。



### オープン スクール開催

本校は9月23・24日、オープンスクールを開催しました。



毎年2000人近い方が来校し、多くの中学生の支持を受けていますが、参加される受験生のみならず、ゆつくりと本校の魅力を理解していただくため、今年度より2日間に分けて実施しました。  
当日は、在校生による体験発表や高校と大学との連携による特色ある授業、吹奏楽部の生演奏など、本校生徒並びに教職員生の姿を見ていただく内容を盛り込みました。  
来校された皆さんからは、大きな反響、そして好評を得ることができました。  
今回参加された中学生のみなさんが、オープンスクールを通して少しでも本校に興味を持ち、本校の一員となってくれることを願っています。

### 生徒会

#### 第31回安芸地区中学校高校「なくそう犯罪」意見発表大会

11月5日、海田町ひまわりプラザで第31回中学・高校「なくそう犯罪」意見発表会が行われました。  
本校からは、総合学科2年榎垣友里さんが、「守るといふこ

と」という題で発表しました。榎垣さんは、「犯罪に遭わないためにはひとりひとりが問題意識を持ち街全体で取り組み、自分たちの住む街を好きになるべきだ」と訴えました。  
他の参加校は、安芸・海田地区に所在する中学校10校・高等学校6校でした。  
内容は、いじめ・未成年犯罪・窃盗・自転車のマナーなど様々なテーマをいろいろな角度から見た意見を発表していました。どの発表も大変素晴らしいものでした。



#### 地球派宣言杯 スポーツ GOMI拾い INひろしま

11月6日、広島市中区アリスガーデンで開催された、「第1回地球派宣言杯スポーツGOMI拾いINひろしま」に生徒会全員で参加しました。  
5人1チームで限られた範囲内を1時間以内でどれだけゴミを集めることができるかという競技でした。

日頃、海田町内を各クラスがクリーンキャンペーンを行っているので自信がありました。GOMIの分別など、大変苦勞しました。

結果は、地元のボランティア団体が優勝しました。

普段から町の美化について意識を持ちこの様な活動を継続することが大切だと認識しました。テレビや新聞の取材もあり、多くの人にGOMIの不法投棄の多さと町の美化について気づいていただく機会になりました。



出会えた、見つけた、未来の夢

## 広島国際学院大学

大学  
工学部  
情報デザイン学部  
現代社会学部

自動車短期大学部  
自動車工業科

※平成25年4月 大学学部改組を構想中

〒739-0321 広島市安芸区中野6-20-1  
TEL (082) 820-2345(代)

## KIMURA

OA機器・文具・事務機器

### 株式会社 きむら

〒736-0083 広島市安芸区矢野東5丁目3番14号  
TEL (082) 888-0062 (代)  
FAX (082) 888-6200

## HOYU GROUP

ミールサービス有限会社  
びほく株式会社

■営業所  
 山岡 営業所  
 岡取 営業所  
 鳥取 営業所  
 香取 営業所  
 愛媛 営業所

■事業内容  
 官公庁および学校の食堂の企画・運営  
 研修施設および寮への食事提供  
 売店の企画・運営  
 自動販売機の保守管理  
 施設管理  
 寮母・寮監の派遣

### 陸上競技部

今年度は、目標を広島県高校駅伝2位、中国高校駅伝3位とし、2時間10分台で走ることにした。

熱烈峻厳をチームコンセプトとして、応援されるチームを目指し、トレーニングを重ねてきた。



春からのトラックシーズンは、広島地区総体の1500m競技で16年振りには大会新記録を出し、勢いそのままに広島県総体、中国高校総体と優勝した。

岩手県北上市で行われた、全国高校総体でも決勝へと進む活躍を見せたが、その陰にはチームメイトの支えがあった。

このままトラックシーズンの勢いを継続しつつ、広島県高校駅伝を迎えたかったが、思いの外、選手の状態があがらず、不安要素を抱えたまま、大会に臨むこととなった。

結果は、2時間12分29秒の2位だった。しかし、本校としての絶対条件である2位は37年振り、また、41年振りの区間賞を獲得することもできた。

これまで、中国高校駅伝は広

島県高校駅伝が終わってモチベーションが上がらないまま迎えていたが、目標をもう一度見つめ直し、大会に臨んだ。結果は、2時間10分47秒の4位。惜しくも4位ではあったが、目標としていた、2時間10分台を達成し県大会に引き続き区間賞を獲得することができた。これは、選手達の努力の賜物であり、指導者として大変嬉しく感じた。

今年度を振り返ってみると、これまで、多くの方々に支えていただいた恩返しが少ないのできたのではないかと思う。

この成績が頂点ではなく、選手は、危機感や切迫感を持ち、様々なことで自覚と責任ある行動をとり、更なる飛躍ができるよう、より一層の努力を重ねていきます。

### 柔道部

今年度の主な戦績は、中国大会県予選で男子団体4位・女子個人48kg級福田3位・70kg級海が優勝・中国大会では男子団体予選で善戦、個人鶴海準優勝。全日本ジュニア県予選男子60kg級3位林・柳生、女子70kg級鶴海2位(全日本ジュニア中国予選で惜敗)。金鷲旗全国高校柔道大会では、川井が5人抜きを果たし敢闘賞を受賞した。

県下柔道大会・女子団体3位。広島地区新人大会・男子団体3位で準決勝戦では崇徳と善戦した。

個人女子70kg級末常3位・70kg級超級鶴海2位。県新人大会男子団体4位で中国新人大会へ出場し、予選リーグ2勝1敗と善戦したが決勝トーナメントへの

進出を逃した。

女子団体は、県新人大会の広陵戦で指導の僅差で惜敗した。

部員全員が非常に真面目に取り組み、実力が付いてきた。

特に、今年度夏の新メンバードでの九州合宿では、猛暑のため熱中症で病院通いや入院等、健康管理には、特に気を遣った。その成果が最近表れてきたように思われる。

今後も、今までの先輩方の戦績を受け継ぎ「文武両道」で「柔善剛制」「自他共栄」の気持ちを持ち大切に、部員全員が協力し全力で取り組んで行きたいと思えます。



### 女子バレーボール部

女子バレー部は2年生4人、1年生9人、計13人で県大会出場を目指して放課後、土日に練習に励んでいます。

チームのモットーは感謝を忘れず、仲間を大切にすることです。

試合に勝つには個々の技術はもちろんですが、たとえ自分が辛くても、仲間のプレーを全力で繋いでいかなければなりません。

私たちが掲げているモットーは試合に勝つためにもっとも大切な要素であり、この2つを普段の練習にも生かしていきけるように日々努力しています。

年間5回の公式戦はもちろん、ビーチバレー広島県ジュニア予選にも参加しています。

練習の成果が少しでも多く発揮できるように頑張ります。

### 女子バスケットボール部

バスケットが大好きで集まったメンバーで、県ベスト8を目標に日々の練習に励んでいます。

過去を振り返ると、県大会に出ることが難しく、ようやく手にした県大会では勝つことができませんでした。

それから、少しずつ県大会ベスト16まで迎り着いたものの、そこを越える壁の高さを痛感しています。

目標は常に「県ベスト8」それを叶えるため、今も努力の日々です。

### 剣道部

剣道部は、10人前後と数は多くないですが、日々稽古に精進しています。

近年では、県大会で団体戦・個人戦ともにベスト8に入賞、さらに中国大会にも出場して活躍する選手が出てきています。

今後の目標は、県大会・中国大会での上位進出、さらには全国大会出場を目標にがんばりたいと思えます。



### 吹奏楽部

吹奏楽部の大きな行事は、6月の定期演奏会と夏のコンクールです。

今年の第23回定期演奏会は第1部はレスピーギの大曲「ローマの祭」をメインに、第2部では「空の彼方へ」と題してポツプスやジャズのナンバーに挑戦しました。

国際名物タップダンスやステージドリルなども好評を博し、一、三〇〇人以上のお客様から大きな拍手をいただきました。

夏のコンクールは全国大会へ向けての大事なステップです。今年度は、課題曲に「薔薇戦争」を選び、いつも以上の難曲に苦勞を重ねました。

その甲斐あって、8月9日の

広島県大会では金賞を受賞し、中国大会へ広島県代表として出場することができました。

中国大会では惜しくも全国大会へと駒を進めることはできませんでしたが、良い経験ができました。

また、今年度は、全国高等学校総合文化祭が福島県で行われ、広島県代表として出場する予定でしたが、予期せぬ大震災に見舞われたため、残念ながら中止となりました。

しかし、今年度の第35回広島県高等学校総合文化祭において、ポロディンの「交響曲第2番」を演奏し、今年富山県で開催される全国高等学校総合文化祭への切符を手に入れました。

秋に行われた中国吹奏楽まつりでも「広島市長賞」を受賞し、これからの活動の励みとなりました。

今後もみんなが元気になるような演奏を目指して努力していきたくと考えています。



### 卓球部

今年度の卓球部は、新入生の男子6名・女子4名を加えて、男子11名・女子5名で活動を開始しました。

一昨年まで、女子は1名しかいなかったのですが、これで男女そろっての団体戦出場も可能になりました。

まず、春の県総体では、男女



そろうての県大会出場を決めましたが、総体での戦績は誇れるような結果ではありません。反省を積み重ねて、この大会で3年生が引退しましたので、男子は現在1年生のみとなっています。女子は2年生が1名と1年生が3名です。

夏の市大会では、女子の個人ダブルスで4位入賞を果たし、女子団体戦もベスト8入賞と好成績を残すことができました。男子は残念ながら成績を残せませんでした。

### 軟式テニス部

軟式テニス部は、男子18名、女子3名で活動しています。

して成し遂げた優勝ですので、B級と言えども、その成果を顧問としては誉めたいと思っております。

今後各大会で好成績を残すようにがんばっていきます。



11月に行われた新人戦では思いうるような結果が出せず悔しい思いをしましたが、全国大会出場に向けて日々練習をしています。

### 軟式野球部

選手全員がレギュラーであるという意識をもち、少数精鋭主義で頑張っています。

広いグラウンドが無いため、月曜日から金曜日までは安芸区役所管理の矢野東グラウンドを3回程度借りて練習します。

半分は地区の低学年のスポーツクラブが使用するため、トラブルがないように気を配っています。

矢野東グラウンドが使用できないときは、学校グラウンドの隅でティーバッティングをしたり、学校周辺でランニングをしています。

休日は大学の瀬野陸上競技場で練習するか、練習試合をしています。



今年度の県大会を振り返ると、負けはしましたが、本校に勝ったチームが優勝して、中国大会に進出しています。

本校チームもさらなる高みを目指してがんばっていきます。

ならない、打ったボールがテニスコートを超えてフェンスを越える部員もいますが、素振りや球出しなどの地道な練習を通してテニスプレイヤーへと変貌していき

ます。

和気藹々としており、生徒が主体となって活動しているの、自分達を追い込むような厳しい練習ができれば、目標達成は近いと確信しています。

### サッカー部

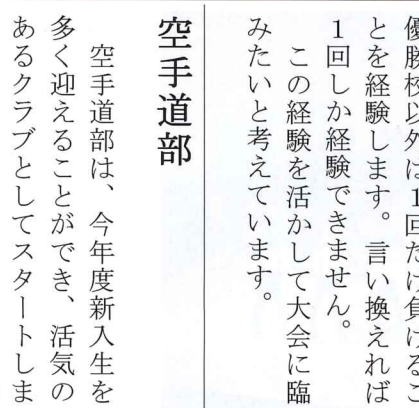
#### 「不撓不屈」

9月4日から開催された「第90回全国高校サッカー選手権大会広島県大会」では多くの皆様のご支援をうけ第3位になることができました。

今まで一度も決勝トーナメントに進出できなかったチームが「不撓不屈」の精神でトレーニングに励み、ここまで成長できたことや試合を通じて皆に感動を与えることができたことは、選手達のあきらめない前向きな姿勢があったからだと思います。

準決勝戦には多くの方々に会場まで足を運んでご声援をいただき、本当にありがとうございました。

「広島に新しい『風』を必ず吹かす」と公言をして戦ってきました。



この大会、素晴らしい舞台に立てた経験を生かし、3位という結果に満足することなく、また来年の秋の舞台へ向かい再出発します。

### 空手道部

ナラ負けでベスト16に終わった。秋の県大会でも、新チームとして中国大会を目指したが、新庄高校に負けベスト16に終わった。

一昨年の秋、県大会で準優勝し昨年は期待されたが、残念な結果になった。しかし、選手全員よく頑張ったと思います。

当然のことですが、県大会は、優勝校以外は1回だけ負けるところを経験します。言い換えれば1回しか経験できません。

この経験を活かして大会に臨みたいと考えています。

空手道部は、今年度新入生を多く迎えることができ、活気のあるクラブとしてスタートしました。又、ほとんどの部員が未経験者の中、9月に行われた昇級・昇段審査では無事全員が合格し現在、黒帯獲得を目指して頑張っています。そして先日11月に行われた新人大会では個人部門で谷口裕樹くん(現1年)が中国大会への出場を果たしました。

現在、先輩部員がいなくて、活中の活動でいろいろ戸惑う事もあります。学校内でも積極的にイベント等に参加し、知名度を上げていきたいと思います。



### 硬式テニス部

テニス部は、部員数男女合わせて約30名で県総体団体戦ベスト8を目標に活動しています。

テニス部のある中学校が少ないため経験者が少なく、軟式テニスや他のクラブ活動をしている生徒が入部してきます。

最初はラケットの握り方も知

### 硬式野球部

春の県大会では、ベスト8で夏のシード権を得て、夏の県大会に挑んだがベスト8をかけて呉市立と対戦し、延長の末サヨ

ナラ負けでベスト16に終わった。



### ゴルフ部

第66回国民体育大会で準優勝  
今年度の山口国体で広島県団体  
女子が見事準優勝。素晴らしい  
成績をあげた。

選手は、本校の卒業生で、現在、名古屋商科大、学4年生の法



崎佳成子と本校在学1年生の境原業紀、そして社会人から三宅絵梨選手の3名で試合に臨んだ。特に本校に係る2名の選手の活躍が素晴らしく、法崎佳成子のリーダーシップを中心に境原業紀は、(71、71)2アンダー、法崎佳成子は(73・70)1アンダー、三宅絵梨(74・75)5オーバー、チーム合計(434ストローク)。この成績は国体正式競技になって、広島県としてもつとも良い成績であった。

### レスリング部

第50回中国高等学校レスリング選手権大会において寺尾浩幸選手がフリースタイル50kg級で第1位に輝きました。

また、岩手県八幡平市で開催されたインターハイには寺尾浩幸



選手と永井達也選手が出場しました。

なお、第66回山口国民体育大会には、永井達也選手(八本松中出身)が出場しました。

永井選手は、1年生の出場であり今後の活躍が大変楽しみです。

### バドミントン部

めざせ「インターハイ出場」を目標として毎日取り組んでいます。

今年度は、新人戦において、学校対抗戦で男子は5位、男子シングルス2位という結果により、中国大会へ男子ダブルス1組とシングルス1人が出場しました。



さらには大切なことは、他者への思いやり、感謝の心を持つプレーヤーとして成長することです。このクラブで鍛えたことが社会に出たとき役立つことを信じてこれからの部員一丸となって頑張ります。

### 山岳部

山岳部は現在2年生4名、1年生2名で活動しています。

今年の活動内容は広島地区予選を通過し県総体出場。中国大会へは補助役員として参加しました。

2月には冬山新人大会へ参加しました。また、7月には比婆山で夏山合宿を行いました。今年度は1年生でロッククライミングの選手が入部し、国体の県代表として中国予選に参加、12月には埼玉県で開催された全国大会に参加しました。

### ソフトボール部

ソフトボール部は男子、女子ともにあり、ソフトボールを楽しくやることを目的として練習をしています。

男子メンバーは、2年生1人、1年生9人、マネージャー1人で、女子は2年生1人、1年生6人で活動しています。ソフトボール部での主な行事は、春の県総体予選、夏の地区大会、秋季大会、新人戦に参加することです。各大会で1勝することを目標にがんばっています。

### 水泳部

今年度の水泳部は、3年生5名、2年生2名、1年生2名の計9名で活動しました。そのうち3年生の女子2名が中国大会に出場し、決勝進出は果たせなかったものの、高校最後の大会を全力で泳ぎ切りました。

冬場は各自が所属するスイミングクラブでの練習や、学校での陸上トレーニングなど、体づくりに励んでいます。来年度の試合で自己ベストを

更新できるよう、今後とも精一杯頑張っていきます。

### 同窓会新幹事紹介

平成23年度卒業生の4名が新たに同窓会の幹事に加わりました。



池田一貴君 (普通科7組)



音間喬介君 (普通科6組)



大村遥さん (総合システム科3組)



菅田健介君 (総合システム科1組)

## 総会で会いましょう!

平成24年度「総会・懇親会」のご案内

期日 平成24年6月23日(土)  
場所 広島ガーデンパレス  
広島市東区光町1-15  
申込み 広島国際学院高校 同窓会事務局

### 平成23年度 同窓会役員

- |      |       |         |
|------|-------|---------|
| 会長   | 竹内正彦  | (昭34年卒) |
| 副会長  | 村上範美  | (昭36年卒) |
|      | 林昭治   | (昭41年卒) |
|      | 奥田幸一  | (昭43年卒) |
|      | 工藤三千代 | (昭43年卒) |
|      | 田中育恵  | (昭53年卒) |
| 幹事長  | 藤田準二  | (昭41年卒) |
| 事務局長 | 土居茂   | (昭41年卒) |
| 書記   | 北篤志   | (平8年卒)  |
|      | 船田京子  | (平9年卒)  |
| 会計   | 竹上力   | (昭50年卒) |
| 監査   | 細井濟   | (昭40年卒) |
|      | 市川豊   | (昭58年卒) |



**株式会社 トンポ**  
岡山支店 広島営業所

〒733-0842 広島市西区井口5丁目3-4  
TEL (082)270-5121 FAX (082)270-5123

若いハートに共感するユニフォーム。



- 紙屋町店 TEL (082)246-7878 (アストラムライン本通駅前)
- 本通り店 TEL (082)248-0480 (サンモール前)
- 五日市店 TEL (082)921-8800 (五日市駅北口福屋前)

## スクールアルバム

思い出づくりに奉仕する

## 有限会社 タカハシ写真場

〒734-0055 広島市南区向洋新町1丁目17-34  
卒業記念アルバム製作 TEL (082) 282-8416



矢野支部



げんき会(43年)



坂支部

◇同窓会・支部活動◇  
職域・同期・支部総会が開催されました。

- ◇陸上部OB会 平成23年5月15日(日)  
ホテルセンチュリー21広島  
会長 鳴石隆信 (S34年卒)
- ◇矢野支部 平成23年7月9日(土)  
海田 たなか  
支部長 鳴石隆信 (S34年卒)
- ◇安浦支部 平成23年7月16日(土)  
割烹 千代  
支部長 原岡政輝 (S43年卒)
- ◇坂支部 平成23年9月10日(土)  
坂町アセンブリーホール  
支部長 折出ニ三雄(S32年卒)
- ◇げんき会 平成23年10月29日(土)  
(同期)リーガロイヤルホテル  
会長 佐々木克巳(S43年卒)
- ◇熊野支部 平成23年11月19日(土)  
魯人  
支部長 立花耕蔵 (S37年卒)
- ◇安佐支部 平成23年12月17日(土)  
廬山酒家  
支部長 川口勝明 (S36年卒)

◇支部だより◇

平成23年度 同窓会活動中間報告

- 4月 8日(金) 第65回 入学式参列
- 5月10日(火) 役員・常任幹事会
- 5月24日(火) 役員・幹事・支部長合同会議開催
- 6月25日(土) 平成23年度「総会・懇親会」開催  
東日本大震災義援金カンパ活動
- 7月26日(火) 役員・常任幹事会 総会反省会
- 10月24日(月) 同窓会奨学金「給付書授与式」举行
- 11月20日(日) 母校「文化祭」参観



お茶席にて竹内会長

- 11月24日(木) 役員・常任幹事会  
第1回会報編集委員会
- 1月10日(火) 第2回会報編集会議
- 1月11日(水) 常任幹事会
- 1月16日(月) 第3回会報編集会議
- 1月21日(土) 役員・幹事・支部長合同会議開催
- 1月23日(月) 第4回会報編集会議
- 2月 7日(火) 第5回会報編集会議
- 2月29日(水) 同窓会入会式举行 同窓会報発行
- 3月 1日(木) 卒業証書授与式



陸上部OB会



安浦支部



安佐支部

昭和の年代に卒業された方には現在の母校の様子がどれだけ伝わっているのでしょうか。校名も変わり現在は、普通科、総合学科とも男女共学の広島国際学院高校となってきました。一步校内に入ると隅々まで掃除が行き届き、美しい学校、そして生徒達から大きな声で「こんにちは」の挨拶が訪問者を清々しい気持ちにさせてくれる。教室は冷暖房が完備し、電機高校時代の電気や機械・自動車実習場の多くは、全生徒が使用するパソコン教室に移り変わっている。

学園短信

土居 茂 (S41卒)



営業時間: 18時~24時  
住所: 広島市中区八丁堀12-5 第2シテイビル1F  
電話番号: 082-221-5980

先輩のうまい店  
『鉄板焼き どんとこ』

八丁堀の大通り沿いの落ち着いた赤を基調としたオシャレな空間のお店です。オーナー美野由人 (平10年電気科卒)

まさに情報化社会に対応できる生徒育成に視点が置かれていると感じる。普通科では国立大学、有名私立大学への合格者数も年々増加している。クラブ数も多く、広いグラウンドでも複数のクラブが所狭しと練習を重ねている。詳しくは、本校のHPもご覧いただきたい。

《事務局よりお願い》

昨年より同窓会会報(PDF)をHPに載せております。広島国際学院高校で検索し、「卒業生の方へ」と進んでいくとご覧(印刷)いただけます。例年、総会案内を郵送や中国・毎日新聞(一週間前の朝刊)とホームページで行っておりますが、住所不明等で全員の方への案内は到底不可能な状況です。少しでも多くの方へお送りしたいと思しますので知り合いの方の連絡先を事務局宛にお知らせ下さい。

宛先 郵便番号 736-0022

安芸郡海田町蟹原

2丁目8番1号

広島国際学院高等学校

同窓会事務局

◇編集後記◇

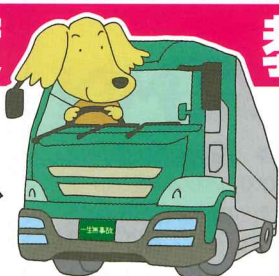
同窓会報第13号を皆様のご協力、ご支援により発刊させていただきました。誠にありがとうございます。

今回は、体育系クラブの全18クラブを紹介するため6頁での会報となりました。

編集委員長  
副会長 奥田幸一 (S43年卒)

教育訓練給付制度

大型自動車、大型二種、  
フォークリフト、牽引自動車、  
大型特殊 全23講座対象



教習料金の最大20%の給付を受けることができます(条件有)

教習科目

大型二種・中型二種・普通二種・  
大型一種・中型一種・大型特殊・  
牽引・大型二輪・普通二輪  
普通車・原付・高齢者講習

- 入校日は毎週水・土・日曜日
- 海田・西条・黒瀬・熊野・安芸津・呉方面等29路線を網羅 無料スクールバス運行
- 日曜・祝日も営業
- 教習料金分割制度(36回まで)

公認 テクノ自動車学校  
広島県安芸郡海田町5640-1 TEL (082) 854-4000 (代)

フリーダイヤル

0120-3951859

サンキュウ -1859

イッパツゴウカク

URL http://tekuno.info E-mail: home@tekuno.info

